



▼人口のうごき

人口 114,791人 (-71人)  
 男 55,140人 (-40人)  
 女 59,651人 (-31人)  
 世帯 49,470世帯 (-29世帯)  
 平成24年8月末日現在  
 住民基本台帳登録数( )内は前月比

▼テレホンサービス

- 市政だより 0897-53-1500 (常時)
- 当番病医院 0897-58-2200 (常時)
- 災害情報 0897-55-5551 (発生時)

▼編集後記

映画『男はつらいよ』の寅さんは、「夏になったら必ず帰ってくるあのツバクロさえも、何かを境にぱったり姿を見せなくなることもあるんだぜ」と言ってましたが、今年も秋祭りにはちゃんと巡ってきました。毎年、初めてのツバメに夏の訪れを知り、お祭りで秋本番を実感する。いくら年齢を重ねても、季節の移ろいを感じる出来事は変わりません。子育てを終えたツバメがいつしか姿を消すように、私も人知れずお祭りとお報用の写真撮影を、両立させたいと念じております。(ま)

前回に引き続き、秀吉の四国攻めを迎え討つ激戦であった「野々市ヶ原の決戦」にちなんだ史跡として、今月は『千人塚』にご案内しましょう。その当時には、氷見の高尾城の東方に拓けていた野々市ヶ原にて、敵味方それぞれが武門の意気地を懸けて一大決戦を繰り広げたのです。時に

天正13(1585)年7月17日、ついに東予地方の重要拠点であった高尾城が陥落しました。翌日には、東予軍勢の総大将である金子備後守元宅をはじめ松木三河守安村たちが、「せめて武將らしく潔い死華を咲かせたい！」との一心にて、野々市ヶ原に討つて出たのです。もとより東予将兵は、名のある武將に足軽と小者や百姓衆を合わせても二千五百足らずでしたが、押し寄せる小早川軍勢は三万という、まさに絶望的な大軍でした。敵軍総大将の小早川隆景は、元宅よりも15歳ほど年上でしたが、下克上とも言われた戦国乱世のなかで、25年余りの長きにわたって元宅と親交を深めてきた、まさに盟友とも想っていい間柄だったので



金子備後守の墓(写真上)と千人塚。小早川隆景の鎮魂の舞いから、既に四百有余年の時間が流れています。

激しい時の移ろいのなかで敵味方となつてしまったことを悲しみながら隆景が、討ち獲った東予将兵の供養として現地に塚を建立し、その前で嗚咽に身を震わせつつ謡い、かつ舞ったという鎮魂の踊りは、「トンカ力さん踊り」としてしっかりと現在にも伝承されています。

## 西条バードウォッチング

Saijo Bird Watching

**No.86 サメビタキ (旅鳥)**

全長13.5cm、羽色が灰褐色でサメの色に似ていることから命名されたヒタキ科の小鳥。胸から脇にかけてある不明瞭な縦斑が識別点で、よく似たコサメビタキ、エゾビタキとはこの縦斑で区別します。西条では秋期に山沿いの公園などで、見通しのよい枝先から飛び出し、虫を捕食しているところが見られます。



撮影：十亀茂樹

食卓に安心を  **和牛専門**

# TAJIMA

西条市氷見 とうしょく氷見店内 ☎0897-57-7071  
 西条市丹原町 とうしょく丹原店内 ☎0898-68-0040

**「耳つぼ」で、心も体もRefresh**

買い物ついでに昼寝で、疲れましょう

- 耳つぼで リバウンドしない体作り 冷え、むくみかどれる 鼻炎・耳鳴りにも!
- 最新の電流で 部分痩せ 美顔
- ひまし油湿布
- クイック 整体で 首こり・肩こり 腰痛 足つぼ

いつでも健康でいたいから

リラクゼーション **十亀**

西条市喜多川729-1うさみビル1F  
 ☎0120-56-8506  
 10:00~22:00 月曜日 完全予約制